令和９年度　姫路女学院中学校　入学試験プレテスト　【英語】　解答解説

1　(1)　ウ　　解説　「私はプロジェクトの本を借りるために図書館へ行った。」
図書館へ行く目的を表す不定詞を用いる。ウが適切である。

(2)　エ　　解説　「この建物は有名な日本の建築家によって建てられた。」
「～された」を表す受動態は、be 動詞 ＋ 過去分詞で表す。過去分詞の built を用いる。エが適切である。

(3)　ウ　　解説　「私は５年間この街に住んでいる。」
現在完了形で継続を表す文である。「～の間」を表す for を用いる。ウが適切である。

(4)　ア　　解説　A：「この重い箱を運ぶのを手伝ってくれませんか？」
B：「いいですよ。運んであげましょう。」
give ... a hand で「…を手伝う」という熟語になる。アが適切である。

(5)　イ　　解説　A：「あなたの自転車は私のと同じくらい新しいですか？」
B：「ええ、そうですよ。レースをしましょう！」
as ＋ 原級 ＋ as ... で「…と同じくらい～」を表す同等比較の文を作る。イが適切である。

2　(1)　ア　　日本語訳　A：「買い物に行くときは、いつもマイバッグを持参しているんだ。」
B：「私もだよ、レジ袋にお金を払いたくないからね。」
A：「プラスチックごみを減らしたいから、そうしているんだ。」
B：「ア　うん、自然を守ることは大切だね。」
A：「その通りだね。環境のために、誰もが何かをするべきだ。」
解説　イ「この店ではレジ袋がとても安いと思うよ。」ウ「妹に新しいバッグを買いたいな。」エ「スーパーマーケットはここからとても遠いよ。」では、自然な対話にならない。

(2)　イ　　日本語訳　A：「昨日、AI が書いた小説を読んだよ。」
B：「本当？どんな感じだった？」
A：「良かったけれど、それほどわくわくしなかったな。」
B：「イ　人間の創造性が不可欠だと、私は思うよ。」
A：「まったくその通りだね。良い物語を書くには、まだ人間が必要だよ。」
解説　ア「AI には多くの感情があると思うよ。」ウ「物語に創造性は必要ないと思うな。」エ「AI はもっと早く物語を作れると思うよ。」では、自然な対話にならない。

(3)　ア　　日本語訳　A：「毎朝、公園でジョギングをしているんだ。」
B：「いいね。どれくらい走るの？」
A：「20 分間だけだけど、楽しいよ。」
B：「ア　明日の朝、私も一緒に行っていい？」
A：「もちろん。7 時に公園の入口で会おう。」
解説　イ「公園は私たちの学校から遠すぎるかな？」ウ「毎朝一人で走っているの？」エ「明日は雨になるのかな？」では、自然な対話にならない。

(4)　エ　　日本語訳　A：「コンピュータプログラムの作り方を学ぶために、プログラミングの授業を受けているんだ。」
B：「面白そうだね。ケン、どうしてプログラミングを学び始めたの？」
A：「新しいモバイルアプリを作りたいんだ。」
B：「エ　そのスキルは将来役に立つよ。」
A：「ありがとう。プロになれるように頑張るよ。」
解説　ア「アプリを作るのは、あまり人気がないよ。」イ「コンピュータゲームをするのにもっと時間を使うべきだよ。」ウ「使える便利なアプリがたくさん見つかるといいね。」では、自然な対話にならない。

3　(1)　ア　　解説　「このプログラムの特徴は何ですか？」
ア「生徒は毎月、異なるプロジェクトに取り組むことができる。」
イ「生徒は１年を通して、１つのテーマについて学ぶことができる。」
ウ「生徒は部活動を通して、興味深い経験をすることができる。」
AFTER SCHOOL PROGRAM 4 行目に注目。Every month, we offer a different project to help you discover your interest. 「毎月、皆さんが自分の興味・関心を見つけるきっかけになるよう、異なるプロジェクトを用意しています。」という記述があるため、アが適切である。

(2)　イ　　解説　「今月、生徒はシェイクスピアについて何回学ぶ予定ですか？」
ア「１回。」
イ「３回。」
ウ「５回。」
Information の When の行に注目。The sessions are on April13, 20 and 27. 「そのセッションは 4 月 13 日、20 日、27 日に行われます。」という記述がある。合計３回なので、イが適切である。

(3)　イ　　解説　「５月に生徒が探究するトピックは何ですか？」
ア「ある有名な作家。」
イ「ヨーロッパにある国。」
ウ「ある推理小説。」
What's Next? に注目。Next Month: Poland「来月：ポーランド」という記述がある。ポーランドはヨーロッパにある国であるため、イが適切である。

(4)　ア　　解説　「このプログラムに参加するために、生徒がしなければいけないことは何ですか？」
ア「期限の前に、申込書を提出する。」
イ「４月１０日までに、増田先生に連絡する。」
ウ「プロジェクト初日に、１０５教室に行く。」
How to Apply の１文目に注目。Complete the application form and submit it to your homeroom teacher by April 10. 「４月１０日までに、申込書に記入し、そしてそれを担任に提出しなさい。」という記述があるため、アが適切である。

(5)　ア　　解説　「このチラシが一番伝えたいことは何ですか？」
ア「生徒が新しい学校のプログラムに参加するように促すこと。」
イ「シェイクスピアの人生や作品について説明すること。」

ウ「生徒にポーランドの文化について伝えること。」
今月のプロジェクトでシェイクスピアについて探求することや、来月のプロジェクトがポーランドをテーマにしていることも紹介されているが、チラシ全体の主な目的は、学校の新しいプログラムへの参加を促すことなので、アが適切である。

(6) イ　解説　「このチラシについて、正しくないものはどれか。」
ア「そのプロジェクトは最大 20 人まで受け入れます。」
Information の Who に注目。*Capacity: Up to 20 participants 「定員：最大２０名」という記述があるため、アは正しい。
イ「そのプロジェクトに参加するには、演技の経験が必要です。」
This Month's Project の 4 行目に注目。Don't worry if you have never acted before.「これまで演技をしたことがなくても、心配しないでください。」という記述がある。演技の経験は必要ないため、イが正しくない。
ウ「今後のプロジェクトに対する生徒の提案は歓迎である。」
What's Next? の右側にある Your Ideas Wanted に注目。生徒のアイディアを募集していることを示しているため、ウは正しい。

4 (1) ウ　解説　段落1日本語訳「旅行が大好きな人はたくさんいます。毎年、有名な場所を何人の観光客が訪れるか、想像できますか。旅行は楽しいものですが、訪れる人が多すぎると問題が起こることがあります。このような状況は、オーバーツーリズムと呼ばれています。ある場所に観光客が多すぎると、環境や地域の文化、そしてそこに住む人々の日常生活に悪影響を与える可能性があります。そのため、観光をどのように管理すべきかを考えることが重要です。」
ア「毎年、有名な場所を訪れる観光客の数。」イ「多くの人々に出会うことができるので、旅行は楽しい。」ウ「観光客が多すぎる状況が何と呼ばれているか。」エ「人々はオーバーツーリズムのおかげで快適に暮らしている。」
ウが最も適切である。

(2) ウ　解説　段落2日本語訳「オーバーツーリズムとは、ある場所が受け入れられる人数を超えて観光客が訪れることを意味します。人気のある都市は非常に混雑することがあります。また、バスや電車に観光客が多すぎると、地元の人々が (あ)それらを利用するのに苦労することがあります。通りが観光客でいっぱいになり、住民が快適に暮らすことが難しくなる場合もあります。さらに、こうした地域では騒音やごみが増えることもよくあります。」
前文の下線部に注目。ウが最も適切である。

(3) 解説文を参照　解説　段落3日本語訳「①環境もオーバーツーリズムの影響を受けます。②山や海岸などの自然地域は、あまりにも多くの観光客によって傷つけられることがあります。植物が破壊され、動物が③住居を失うこともあります。観光客がごみを適切に捨てないなど、④ルール(規則)を守らないことで、その被害はさらにひどくなる可能性があります。」

(4) 4 エ　解説　段落4日本語訳「地域の文化もまた、悪影響を受けることがあります。例えば、伝統的な行事の中には、観光客を楽しませるためだけに内容が変更されるものもあります。地元の小さな店が姿を消し、その代わりに大きな土産物店ができることもあります。その結果、その地域独自の文化が時間とともに失われてしまう可能性があります。」
ア「観光客が多すぎることで、地域の文化はより良くなることがある。」
下線部が誤り。
イ「伝統的な行事は、主に地域の文化を守るために変更される。」
下線部が誤り。
ウ「地元の小さな店は、土産物店よりも人気が高まっている。」
本文に記載なし。
エ「オーバーツーリズムは、地域独自の文化を破壊する可能性がある。」
本文 19〜20 行目に注目。
エが最も適切である。

5 ア　解説　段落5日本語訳「現在多くの場所でオーバーツーリズムの問題を解決しようとする取り組みが行われています。観光客の数を制限する都市もあれば、観光客に混雑の少ない地域を訪れるよう求める都市もあります。また、政府やさまざまな団体は、旅行者に地域の規則を尊重し、責任ある行動を取るよう呼びかけています。」
ア「多くの場所で、オーバーツーリズムの問題に対処するための努力が行われている。」
本文２１行目に注目。
イ「すべての都市で、人気のある場所を訪れる観光客の数を制限せず受け入れている。」
下線部が誤り。
ウ「観光客は、最も人気のある場所だけを訪れるよう勧められている。」
下線部が誤り。
エ「観光客は、旅行中に責任ある行動を取るよう促されていない。」
下線部が誤り。
アが最も適切である。

(5) (例①) 旅行者が集まる有名観光地だけでなく、自分の町の魅力を SNS 等で発信し、人の波を分散させる。
(例②) 地域に根付いた店を利用し続ける。
(例③) 写真撮影、騒音、ゴミ、歩きスマホなど、観光客だけでなく地域住民にも優しいマナーを実践する。
解説　(い)there should be other things we can do (ほかにも私たちができることがあるはずです。)に対して、できることを具体的に述べる。

5 (1) (例①) My favorite book is Snow White. It's also a famous picture book for children. We can learn that making efforts to achieve goals is important in our life. (28 語)
(例②) I like Harry Potter series because they are very exciting. I like the magical world, and the strong friendship among the main characters always moves me. (26 語)
解説　「あなたの好きな本について書きなさい」

好きな本について、その理由や補足説明を具体例を述べる。

(2)　(例①) I like school lunches better because I can enjoy various kinds of dishes and they are sometimes healthier with a lot of vegetables.（23 語）
（例②）I like lunches from home more because I can eat my favorite foods. My mother makes lunches for me every day and it makes me happy.（26 語）
解説　「あなたは給食とお弁当、どちらが好きですか？」
選択したものついて、その理由や補足説明を具体例に述べる。

6　（例）I want to give hand cream with nice smell to my mother.　She does a lot of housework for our family every day, so I hope its sweet smell relaxes her.　I will also write a birthday card to thank her for her hard work.（45 語）
解説　誕生日プレゼントとして何をあげたいのかをはっきり述べたうえで、誰にあげたいのか、その理由や補足説明を具体例に述べる。

令和９年度　姫路女学院中学校　入学試験プレテスト　【リスニング】　解答解説

Ⅰ　(1)　ア　　放送文　ア　A man is fixing a bicycle.
イ　A man is washing a bicycle.
ウ　A man is riding a bicycle.

解説　ア「男性が自転車を修理している。」イ「男性が自転車を洗っている。」ウ「男性が自転車に乗っている。」下線部が誤り。

(2)　イ　　放送文　ア　A woman is calling her friend.
イ　A man is looking at a map of the park.
ウ　A boy is pointing at the rides.

解説　ア「女性が友達に電話をかけている。」イ「男性が園内の地図を見ている。」ウ「男の子がアトラクションを指さしている。」下線部が誤り。

(3)　イ　　放送文　ア　Two children are flying a kite.
イ　Two children are making a kite.
ウ　Two children are buying a kite.

解説　ア「２人の子供が凧を揚げている。」イ「２人の子供が凧を作っている。」ウ「２人の子供が凧を買っている。」下線部が誤り。

2　(1)　イ　　放送文　A：My sister is sick, so I have to look after her today.
B：Oh, then you cannot come to the movies with us?
A：No.　I'm very sorry, but I must stay at home.
B：　ア　The movie starts at five.
イ　Don't worry.　Maybe next time.
ウ　Your sister is very kind.

日本語訳　A：「妹が病気なので、今日は妹の世話をしなければならないんだ。」
B：「あら、じゃあ一緒に映画に行けないの？」
A：「うん。ごめんね、家にいなければならないんだ。」
B：「イ　Don't worry.　Maybe next time. / 心配しないで。また今度ね。」

解説　ア「映画は５時に始まるよ。」ウ「妹はとても親切だね。」では、自然な対話にならない。イが適切である。

(2)　イ　　放送文　A：This chocolate cake looks delicious.　Do you mind if I have some?
B：Not at all.　Please help yourself.
A：Thank you!　It smells wonderful.
B：　ア　I can't help you now.
イ　I hope you like it.
ウ　I don't want you to have any.

日本語訳　A：「このチョコレートケーキ、おいしそうですね。少しいただいてもいいですか？」
B：「もちろんです。どうぞ召し上がってください。」
A：「ありがとうございます！とても良い匂いですね。
B：「イ　I hope you like it. / 気に入っていただけるとうれしいです。」

解説　ア「今は助けられません。」ウ「あなたに食べてほしくないです。」では、自然な対話にならない。イが適切である。

(3)　ウ　　放送文　A：I'm looking for the new library.　I heard it has an excellent book collection.
B：Yes.　Just go straight and turn right at the first corner. You can't miss it.
A：I see.　Is it a long walk from that corner?
B：　ア　I hope you won't miss it again.
イ　That's the wrong book.
ウ　No, it's just a minute.

日本語訳　A：「新しい図書館を探しています。素晴らしい蔵書があると聞きました。」
B：「ええ。まっすぐ進み、最初の角を右に曲がってください。すぐ分かりますよ。」
A：「分かりました。その角から、長く歩きますか？」
B：「ウ　No, it's just a minute. / いいえ、１分ほどですよ。」

解説　ア「二度と見失わないといいですね。」、イ「それは間違った本です。」では、自然な対話にならない。ウが適切である。

3　(1)　エ　　放送文　A：Excuse me, Mr. Smith.　Do you have some time this week? I have an English interview test next week, and I was wondering if you could practice with me.
B：I'd love to, Miho.　Let me check my schedule, … I'm free after school on Wednesday and Friday this week.
A：Ah, I have club activities on Wednesdays.　Is Friday okay? I can come to the English room at 4 p.m.
B：Friday at 4 p.m. works for me.　But some English teachers will have a meeting in the English room from 3 p.m. on Friday.　So let's meet in the computer room instead.　Please bring sample questions if you have them.
A：I'm sure I will.　Thank you so much, Mr. Smith.
B：You're welcome.　Don't be too nervous.　See you then.

解説　下線部は「金曜日の午後４時で大丈夫です」と答えており、波線部から場所はコンピュータールームだとわかる。したがって、エが適切である。

(2) イ　放送文　A：Excuse me, but will this train stop at Himeji?
B：No.　It will stop at Shin-Kobe after leaving Okayama.
A：Oh, I'm afraid I took the wrong shinkansen.
Could you tell me how to get to Himeji?
B：Sure.　We'll be arriving at Okayama in a few minutes. Then you can change to another shinkansen or a local train for Himeji.
A：How long does it take from Okayama to Himeji?
B：If you take a shinkansen, it'll take less than 30 minutes, but a local train will take about one and a half hours.
A：I see.　I have to get there as soon as possible, so I'll take another shinkansen.　Thank you very much.
B：You're welcome.

解説　下線部で話し手が乗る新幹線を間違えたことがわかる。また波線部で「数分で岡山駅に着くでしょう。」と述べている。これらのことから、新幹線の車内での会話と考えられるため、イが適切である。

(3) エ　放送文　The QR code was invented in Japan in 1994.　Its inventor, Masahiro Hara, got the idea from the black and white patterns of the board game Go.　At that time, the automaker Toyota needed a faster way to read a large amount of car parts data in a short time.　To solve this, Hara designed a code that could store far more information than a traditional barcode and be read from any direction.　Although QR codes were originally used in factories, the rise of smartphones helped them quickly spread around the world.　Today they are used for payments, tickets, menus, and advertising.　Hara's team continues to develop next-generation QR codes, including versions with higher security and color features.

解説　QR コードについて述べた文。
ア　下線部より、開発のヒントになったのは囲碁であることから、適切でない。
イ　波線部より、どの方向でも読み取れることから、適切でない。
ウ　点線部と波線部より、「当時、自動車メーカーのトヨタは、大量の自動車部品のデータを短時間で読み取る、より速い方法を必要としていました。これを解決するために～」と述べており、適切でない。
エ　太線部より、「QR コードは本来工場で使われていましたが、スマートフォンの普及により、世界中に急速に広まりました。」と述べており、適切である。

4 (1)

	① 希望の職場	② 理由	③ 理由
マーク	アクション映画	人々がとても速く動くエキサイティングなシーンが好き	他人を助ける強いヒーローが好き
ジョン	コメディ映画	面白いストーリーは自分を笑わせ、幸せな気持ちにしてくれる	リラックスするのに役立つ
ケイト	ロマンス映画(恋愛映画)	愛についての物語は心を温かくしてくれる	人々がお互いを思いやるのを見るのが好き

放送文　J=John, M=Mark, K=Kate
J：A new movie theater will open in our neighborhood next month.　What kinds of movies do you want to see there, Mark?
M：I enjoy all kinds of movies, but my first choice is an action movie.　I like exciting scenes where people move really fast.　I also like strong heroes who save others.　How about you, John?
J：I want to see comedy movies there.　Funny stories make me laugh and I feel happy.　Also, watching comedy movies helps me relax.　Kate, you like movies, too.　What kind of movie do you want to see at the new movie theater?
K：I want to see romance movies.　Stories about love make me feel warm inside.　Also, I enjoy watching people caring about each other.
M：That's nice.　I can't wait to go to the new movie theater. That's nice.
J：Me, too!　I hope we can all enjoy seeing good movies there!

解説　三人の意見を聞き取り、情報をまとめる。それぞれが下線部で①見たい映画の種類、波線部で②③の理由について説明している。

(2) (例①) I want to watch a comedy movie with my friends.　We all like funny movies and it's nice to laugh and relax on our days off because we are always busy with our homework.　(34 words)
(例②) I want to see an anime movie with my foreign friend.　She is interested in Japanese culture and watching Japanese anime will help her understand Japanese culture better.　(28 words)
(例③) I want to watch science fiction movies on my next holiday.　I am interested in future technology and space.　And also, watching them makes me excited and broadens my imagination.　(30 words)

解説　どんな映画がよいか、その理由や補足説明を具体例に述べる。